

カット・ドゥ・スクエア使用に関するお願い

藤田医科大学
研究支援推進本部
治験・臨床研究支援センター

日頃より治験の実施に関して、ご理解・ご協力いただき誠にありがとうございます。

この度、藤田医科大学病院では、2019年11月よりご依頼のあった新規治験から、公益社団法人日本医師会 治験促進センターが提供する治験業務支援システム カット・ドゥ・スクエア（以下、「CtDoS2」という）を使用した治験関連文書の電子原本管理を開始することとなりました。ご理解・ご協力いただきますよう宜しくお願い申し上げます。

なお、現在実施中の治験における治験関連文書の作成・交付・受領及び保管については、引き続き紙媒体（原本として）にてご対応いただけますが、順次 CtDoS2 へ移行させていただきます予定です。

CtDoS2の使用については、添付の「カット・ドゥ・スクエアの利用について」をご参照ください。また、実施の際には併せて下記事項をご確認いただきますようお願いいたします。

・CtDoS2の操作方法について

公益財団法人日本医師会 治験促進センターのホームページに各種操作マニュアルが公開されております。操作方法等に関するご質問は、日本医師会 治験促進センターの CtDoS2 に関するお問い合わせ先へご連絡ください。

・当院の各種手順書

当院へのご依頼の治験において CtDoS2 をご利用の際は、治験促進センターのマニュアル等に加えて、以下の手順書を遵守いただきますようお願いいたします。

藤田医科大学病院群治験関連文書の電磁化に関する手順書（2020年4月1日）

藤田医科大学病院群共同治験審査委員会の審査資料電子化に関する手順書

（2020年4月1日）